

# 御前崎市 地域医療を育む会

会報

第15号

令和3年4月

現在の会員数  
一般 247名 協賛 16社  
発行：御前崎市地域医療を育む会  
TEL & FAX 0537-86-3718  
ホームページ [御前崎市地域医療を育む会](#) 

## 会の目的

この会は、市民自らが、健康維持・増進を図るとともに地域医療に関する意識・理解を高めることにより、医療者等にとっても魅力のある地域とし、『地域医療の充実』および『安心した市民生活』に寄与することを目的とする。

## いつまでも健康でお元気に!

11月16日(月) 13時30分～研修センターにて、健康づくり課  
大石桂子主任(保健師)による勉強会を開催しました。



### 御前崎市の健康課題 (他市町との比較)

①糖尿病 ②飲酒(男性) ③運動習慣(女性) ④習慣的喫煙(男性)

#### 御前崎市の現状

- 平成30年度分 特定健診結果 有所見率(抜粋) しずおか茶っとうシステムデータ(国保)  
血糖値 HbA1c(NGSP)6.5以上 ..... 9.6% (静岡県計 8.9%)
- 平成30年度分 特定健診受診者における問診票の結果(抜粋) しずおか茶っとうシステムデータ(国保)  
喫煙者の割合(男性) ..... 22.0% (静岡県計 20.7%)  
1回30分以上の運動習慣がある人の割合(女性) ... 30.8% ( // 34.6%)  
毎日飲酒する人の割合(男性) ..... 41.4% ( // 36.6%)
- 平成29年度分 特定健診(抜粋) 平成29年度特定健診 特定保健指導にかかる健診等データ報告(社保を含む)  
肥満(BMI or 腹囲)(女性) ..... 21.9% (静岡県平均 21.5%)  
高血圧症有病者(女性) ..... 33.8% ( // 30.8%)  
脂質異常症有病者(女性) ..... 54.1% ( // 51.6%)  
糖尿病有病者(男性) ..... 13.2% ( // 12.3%)  
糖尿病有病者(女性) ..... 7.8% ( // 6.3%)  
習慣的喫煙者(男性) ..... 33.3% ( // 32.4%)

市民の皆様  
に  
お願いしたいこと

自分の体の状態を知るために、特定健診・がん検診を受診しましょう

がんや心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病予防に活かしましょう

「健康マイレージおまえざき」も是非ご活用ください

## 在宅療養「安心」のアドバイス

11月22日(日) 13時00分開場 13時30分～焼津市総合福祉会館「ウェルシップやいづ」で『医療と介護の総合的な確保に向けてのシンポジウム』が開催されました。

一般社団法人 静岡県医師会理事 岡 慎一郎先生によるお話「在宅療養『安心』のアドバイス」は、冊子「住み慣れた住まいで在宅医療 — 医療と介護の上手な利用 —」に記載されています。ご希望の方は、地域医療を育む会の役員までご連絡ください。



## 「あなたの感染対策」一緒に、振り返りましょう

12月12日(土) 13時30分～ 佐倉地区センターにおいて、講師の市立御前崎総合病院の松井順子看護師長から「感染予防について」のお話をいただきました。

### ● 感染防止対策のおすすめ

#### ① 体調管理

#### ② 病原体を遮断する

##### ア、手指の消毒を正しくおこなう

- 手洗い、消毒のタイミング⇒帰宅の時、食事の前、トイレの後、掃除の後
- 手洗いの方法⇒ たまっている水は使わない、  
石鹸には病原菌を剥がれやすくする効果がある、  
手洗いの時間は、40秒以上を目指す
- 手洗い前の注意点⇒爪は短く切る、指輪・時計は可能な限り外す

##### イ、マスクを正しくつける

- マスクの表、裏を確認する(ヒダが下向きになるようにつける)
- ノーズピースに鼻をフィットさせる
- 鼻からあごまで覆う
- 頬とマスクの間に隙間がない
- マスクを外す時は、ゴムバンドのみを触って外し、マスク表面を触らず捨てる

##### ウ、人混み、3密を避ける

- 他の人から少なくとも2m空ける
- 混み入った所から離れ、大きな集まりを避ける



## 感染症の歴史について

12月12日(土) 上記の講話に引き続き、社会福祉法人賛育会 東海診療所 浦田 英男所長(医師)から「人類が、今まで経験した感染症について」興味深いお話をいただきました。



## 新型コロナ時代の健康づくりと災害への備え

8月20日(木) 17時30分～ 浜松医科大学で、同大学の健康社会医学講座 尾島俊之教授による「地域医療まなびの会」が開催され、地域医療を支援する住民グループが参加しました。

### お話の主な内容

- 新型コロナ禍でも、健康づくりのための「運動」「食生活」「社会参加」は必要
- 災害には、状況により「在宅避難」か「避難所避難」か判断
- 感染予防は、「マスク」「手洗い」「消毒」「換気」
- 注意しながら種々の活動を再開するが、参加するかどうかは一人ひとりが「自分できめる」

## 新型コロナウイルス感染症

～患者さんへの対応と地域医療確保について～

8月20日(木) 上記講座に引き続き、静岡県西部保健所 木村雅芳医監兼保健所長の保健所における新型コロナウイルス感染症への対応などのお話を聞くことができました。



## コロナ禍の中で、地域医療を支えていただいている医療機関の皆様へ感謝を伝えました

- 9月10日(木) 御前崎市家庭医療センターしろわクリニックの皆様
- 9月15日(火) 市立御前崎総合病院の皆様
- 10月5日(月) 小笠医師会 加藤 進会長
- 10月7日(水) 榛原医師会 石井英正会長



## 長い間 ありがとうございます

3月31日をもって市立御前崎総合病院の大橋 弘幸病院長が定年退職されました。大橋先生が就任された当初から、病院は大変な医師不足が続いてご苦労の連続だったと思います。住み慣れた地域で私たちが健康で安心して生活するためには、病院と診療所の充実がなによりも大切なことだと思います。長い間、それを支えていただいた大橋先生には3月22日(月)、感謝の気持ちを込めて感謝状をお贈りしました。



なお、退職後も市立御前崎総合病院に残られて、地域医療を支えていただけます。

## 新しい病院長に、鈴木基裕先生が就任しました。よろしくお願い致します

鈴木基裕先生は、日本整形外科学会専門医、日本リウマチ学会専門医・指導医としてご活躍されています。長い間、整形外科の常勤医師がいなかった市立御前崎総合病院を支えていただけることになり、本当にありがたく思います。

## たくさんの笑顔をお届けすることができました

御前崎市御前崎在住の松林ろく様は、ご自身の病気を治していただいた感謝の気持ちとして、たくさんの手作りの草履を当会に寄付していただき、各種のイベント参加者に配布させていただきました。

松林様には3月22日(月)、感謝のことばをお伝えしました。

## 市内に新しい診療所「なみかぜ耳鼻咽喉科」が開院しました

「病気を診ることは、人を診ることである」という思いを大切に、患者さんのご希望をしっかりとくみ取りながら、丁寧で的確な診療を行い、最終的に笑顔になれるよう尽力してまいります。

大好きな御前崎および周辺地域のみなさまの「健康」と「幸福」に少しでもお役に立てるクリニックにしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。  
行木一郎太 院長

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	●	●	●	●	●	●
15:00～18:00	●	●	●	/	●	/

休診日 / 木曜午後・土曜午後・日曜・祝日  
住所 / 御前崎市池新田7668-3 電話 / 0537-85-8733

なみかぜ耳鼻咽喉科ホームページより

## 静岡こども救急電話相談

# 8 0 0 0

又は ☎ 054-247-9910

### ●相談時間

平日 午後6時～翌朝8時

土曜日 午後1時～翌朝8時

日曜・祝日 午前8時～翌朝8時



「#8000」は、休日・夜間、子どもの急な発熱、怪我等でお困りの時、周りに相談できる人がいなくて不安な時、救急病院に受診させるべきか迷われている時などに電話で相談できるサービスです。

専門家である看護師や小児科医師が電話でアドバイスします。

# 御前崎市地域医療を育む会紹介、会員募集

## 御前崎市地域医療を育む会の紹介

- 発足 2013年4月
- 会員 2020年11月現在 247人
- 主な活動

- 市立御前崎総合病院での感謝のメッセージの掲示
- 5つの“か”出前講座、講演会の開催
- 地域医療シンポジウム、医療と介護のシンポジウムの開催
- 市関係課と医療・福祉・健康に関する講座の共催
- 小・中学生の医療見学体験講座の開催
- 市立御前崎総合病院の病院祭への参加
- 御前崎市大産業まつりへの出店
- 御前崎市地域医療を育む会会報の発行



### 特長1 主人公になる

- 四人の主人公の一人として活動
  - 「ありがとう」を医療スタッフへ伝えていきます
  - 住民を対象とする出前講座を開催しています



医療スタッフへの感謝状



出前講座での説明風景

### 特長3 つなぐ

- 小・中学生を対象とする「育む場」事業を展開
  - 市内の小・中学生を対象にし、次世代の地域医療を担う人材を育む体験講座を毎年開催しています



小・中学生を対象に医療職の体験講座を市立御前崎総合病院と共催

## 私たちの活動の特長

特長1 地域医療を育む主人公の一人になる  
主人公になる

特長2 みんなでネットワークをつくる  
つながる

特長3 地域医療を育む心を次代に伝える  
つなぐ

### 特長2 つながる

- 住民を対象とする地域医療シンポジウムを共催
  - 毎年、中東遠の仲間グループと共同で開催しています



2019年度地域医療シンポジウム

## 良かったら仲間になってください

- 会員募集中！お待ちしております！
- 地域医療について一緒に勉強したり、考えたりしてみませんか？
- 関心のある方、是非仲間になって一緒に活動しましょう！
- 会費 年額 500円 地域医療を育む活動に活用します
- 入会をご希望の方は、事務局へご連絡ください

事務局 代表 阿形 操  
☎ 86-3718



### 協賛会員の皆様

中部電力(株)浜岡総合事務所、東芝エネルギーシステムズ(株)、(株)フェイス、共栄企業(株)、(株)松本印刷、(株)増田組、いそがせ、おはな助産院、まごころ薬局浜岡店、タクミ建設(株)、タクミ企画(株)、静岡銀行御前崎中央支店、遠州夢咲農業協同組合、島田掛川信用金庫、社会福祉法人賛育会 東海清風園、まつい鍼灸治療院(順不同・敬称略)

## 入会申込書

私は、御前崎市地域医療を育む会の目的に賛同し、入会致します。

年 月 日

住所	氏名		
電話	FAX		
会費	一般会員 年 500 円	協賛会員 (事業所) 年 1 口 1,000 円以上	入会金なし

●入会申込書は、FAX 0537-86-3718 (阿形宛) でも受付できます。